

決算報告書

第 4 期

自 平成19年 4月 1日

自 平成20年 3月 31日

特定非営利活動法人 こえとことばとこころの部屋

平成19年度特定非営利活動に係る財産目録
(平成20年3月31日 現在)

特定非営利活動法人
こえとことばとこころの部屋
(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金・預金		
現金 現金手許有高	270,325	
普通預金 三井住友銀行 船場支店	164,132	
三井住友銀行 天王寺駅前支店	1,795,882	
りそな銀行 大阪恵美須支店	63,029	
未収入金 大阪府事業受託金	500,000	
前払費用 家賃	225,000	
商 品 平成20年3月31日在庫	20,000	
流動資産合計		3,038,368
2 固定資産		
工具器具備品		
パソコン他	388,846	
固定資産合計		388,846
資産合計		3,427,214
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金 上田假奈代	3,300,000	
未払金 報酬	50,000	
預り金 給与、報酬に対する源泉所得税	2,568	
未払法人税等 19年度に係る法人税等	70,000	
流動負債合計		3,422,568
1 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		3,422,568
正味財産		4,646

平成19年度特定非営利活動に係る財産目録
(平成20年3月31日 現在)

特定非営利活動法人
こえとことばとこころの部屋
(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金・預金		
現金 現金手許有高	270,325	
普通預金 三井住友銀行 船場支店	164,132	
三井住友銀行 天王寺駅前支店	1,795,882	
りそな銀行 大阪恵美須支店	63,029	
未収入金 大阪府事業受託金	500,000	
前払費用 家賃	225,000	
流動資産合計		3,018,368
2 固定資産		
工具器具備品		
パソコン他	388,846	
固定資産合計		388,846
資産合計		3,407,214
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金 上田假奈代	3,300,000	
未払金 報酬	50,000	
預り金 給与、報酬に対する源泉所得税	2,568	
未払法人税等 19年度に係る法人税等	70,000	
流動負債合計		3,422,568
1 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		3,422,568
正味財産		△ 15,354

平成19年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

(平成20年3月31日 現在)

特定非営利活動法人

こえとことばとこころの部屋

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金・預金	2,293,368	
未収入金	500,000	
前払費用	225,000	
流動資産合計		3,018,368
2 固定資産		
什器備品	388,846	
固定資産合計		388,846
資産合計		3,407,214
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金	3,300,000	
未払金	50,000	
未払法人税等	70,000	
預り金	2,568	
流動負債合計		3,422,568
1 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		3,422,568
III 正味財産の部		
【正味財産】		
前期繰越正味財産額	2,875,664	
当期正味財産増加額	△ 2,891,018	
正味財産 計		△ 15,354
負債及び正味財産合計		3,407,214

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産

10万円以上で1年以上使用見込みのものを固定資産に計上しています。
定率法により減価償却を実施しています。

(2) 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金及び短期金銭債権債務等（借入金を除く）を含めています。

2 次期繰越収支差額の内容は次のとおりです。

科 目	前期末残高	当期末残高
現金 預 金	3,201,758	2,293,368
未 収 入 金	0	500,000
前 払 費 用	0	225,000
合 計 (イ)	3,201,758	3,018,368
未 払 金	308,981	50,000
前 受 金	578,700	0
未 払 法 人 税 等	35,000	70,000
預 り 金	24,922	2,568
合 計 (ロ)	947,603	122,568
次期繰越収支差額(イ)	2,254,155	2,895,800

3 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,718,885	1,330,039	388,846

4 保証債務、担保提供資産はありません。

平成19年度特定非営利活動に係る事業会計収支計算書
(平成19年 4月 1日 から 平成20年 3月31日まで)

特定非営利活動法人
こえとことばとこころの部屋

(単位：円)

科 目	金 額		備 考
事業活動収支の部			
I 事業活動収入			
1 会費等収入			
入会金収入	0		
正会員会費収入	75,000	75,000	5,000円×15人
2 事業収入			
鑑賞及び発表機会提供事業収入	310,000		
交流スペース及び市民相談窓口管理事業収入	1,838,700		
調査・研究とその発表のための放送・出版・ウェブ制作及び流通事業収入	0		
人材育成、教育プログラムおよびアウトリーチ事業収入	2,607,000		
人と文化に焦点を置いた地域活性化事業収入	1,766,670		
アーツマネジメント普及のためのコンサルティング事業収入	0		
包摂型就労支援事業収入	4,958,875		
その他事業収入	81,500	11,562,745	
3 寄付金収入			
寄付金収入	1,292,174	1,292,174	
4 雑収入			
受取利息	3,189	3,189	
事業活動収入合計			12,933,108
II 事業活動支出			
1 事業費			
鑑賞及び発表機会提供事業支出			
外注費	63,000		
支払報酬	330,000		
印刷代	136,787		
消耗品費	57,943		
雑費	76,799	664,529	
交流スペース及び市民相談窓口管理事業支出			
外注費	253,340		
支払報酬	150,000		
消耗品費	311,485		
水道光熱費	28,867		
雑費	202,640	946,332	
調査・研究とその発表のための放送・出版・ウェブ制作及び流通事業支出			
広告宣伝費	140,000		
新聞図書費	1,588		
旅費交通費	10,600		
雑費	31,504	183,692	
人材育成、教育プログラムおよびアウトリーチ事業支出			
支払報酬	1,311,665		
旅費交通費	123,477		
消耗品費	139,039		
通信費	18,483		
印刷代	117,447		
外注費	1,085,329		
雑費	390,196	3,185,636	
人と文化に焦点を置いた地域活性化事業支出			
旅費交通費	1,534,000		
支払報酬	45,000		
雑費	7,730	1,586,730	
アーツマネジメント普及のためのコンサルティング事業支出			
支払報酬	97,280		
雑費	43,060	140,340	
包摂型就労支援事業事業支出			
支払報酬	2,114,975		
印刷代	113,699		
外注費	286,000		
消耗品費	8,896		
雑費	455,500	2,979,070	
事業費計			9,686,329

平成19年度特定非営利活動に係る事業会計収支計算書
(平成19年 4月 1日 から 平成20年 3月31日まで)

特定非営利活動法人
こえとことばとこころの部屋
(単位：円)

科 目	金 額		備 考
2 管理費			
役員報酬	960,000		理事長 月8万×12
給料手当	2,720,000		
退職金	560,000		
法定福利費	179,010		
福利厚生費	22,760		
交際費	9,100		
会議費	44,242		
旅費交通費	774,984		
通信及び郵送費	839,632		
消耗品費	712,764		
事務用品費	230,751		
修繕費	277,130		
水道光熱費	74,164		
新聞図書費	40,072		
諸会費	60,000		
支払手数料	3,360		
保険料	10,540		
支払報酬	448,888		
地代家賃	75,000		
租税公課	90,000		
雑費	31,652	8,164,049	
管理費計			8,164,049
事業活動支出合計			17,850,378
事業活動収支差額 (A)			△ 4,917,270
その他資金収支の部			
III その他資金収入			
借入金収入	3,300,000		
繰入金収入	2,258,915	3,300,000	
その他の事業会計繰入金収入		2,258,915	
その他資金収入 計			5,558,915
IV その他資金支出			
借入金支出	0		
短期借入金返済支出		0	
固定資産購入支出		0	
繰入金支出	0		
その他の事業会計繰入金支出		0	
その他資金支出 計			0
その他資金収支差額 (B)			5,558,915
当期収支差額 (A+B)			641,645
前期繰越収支差額			2,254,155
次期繰越収支差額			2,895,800
正味財産増減の部			
V 正味財産増加の部			
当期収支差額	641,645		
短期借入金減少額	0	641,645	
正味財産増加の部 計			641,645
VI 正味財産減少の部			
減価償却額	232,663		
短期借入金増加額	3,300,000	3,532,663	
正味財産減少の部 計			3,532,663
当期正味財産増加額			△ 2,891,018
前期繰越正味財産額			2,875,664
当期正味財産合計			△ 15,354

平成19年度その他の事業に係る財産目録
 (平成20年3月31日 現在)

特定非営利活動法人
 こえとことばとこころの部屋
 (単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金・預金		
現金 現金手許有高	0	
商 品 平成20年3月31日在庫	20,000	
流動資産合計		20,000
2 固定資産		
固定資産合計		0
資産合計		20,000
II 負債の部		
1 流動負債		
流動負債合計		0
1 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		20,000

平成19年度その他の事業に係る事業会計貸借対照表
(平成20年3月31日 現在)

特定非営利活動法人
こえとことばとこころの部屋
(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金・預金	0	
商品	20,000	
流動資産合計		20,000
2 固定資産		
固定資産合計	0	0
資産合計		20,000
II 負債の部		
1 流動負債		
流動負債合計		0
1 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
【正味財産】		
前期繰越正味財産額	△ 306,100	
当期正味財産増加額	326,100	
正味財産 計		20,000
負債及び正味財産合計		20,000

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金及び短期金銭債権債務等（借入金を除く）を含めています。

2 次期繰越収支差額の内容は次のとおりです。

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	60,000	0
合計 (イ)	60,000	0
未 払 消 費 税	307,300	0
未 払 法 人 税 等	78,800	0
合計 (ロ)	386,100	0
次期繰越収支差額(イ)	△ 326,100	0

3 保証債務、担保提供資産はありません。

平成19年度その他の事業に係る事業会計収支計算書
(平成19年 4月 1日 から 平成 20年 3月31日まで)

特定非営利活動法人
こえとことばとこころの部屋
(単位:円)

科 目	金 額		備 考
事業活動収支の部			
I 事業活動収入			
喫茶事業収入	3,900,210	3,900,210	
事業活動収入合計			3,900,210
II 事業活動支出			
1 事業費			
喫茶事業支出			
仕入高	1,120,286		
給料手当	148,447		
旅費交通費	46,462	1,315,195	
事業費計			1,315,195
2 管理費			
管理費計	0	0	0
事業活動支出合計			1,315,195
事業活動収支差額 (A)			2,585,015
その他資金収支の部			
III その他資金収入			
繰入金収入			
特定非営利活動事業会計繰入金収入	0	0	
その他資金収入 計			0
IV その他資金支出			
特定非営利活動事業会計繰入金支出	2,258,915	2,258,915	
その他資金支出 計			2,258,915
その他資金収支差額 (B)			△ 2,258,915
当期収支差額 (A + B)			326,100
前期繰越収支差額			△ 326,100
次期繰越収支差額			0
正味財産増減の部			
V 正味財産増加の部			
当期収支差額	326,100		
商品増加額	0	326,100	
正味財産増加の部 計			326,100
VI 正味財産減少の部			
正味財産減少の部 計	0	0	0
当期正味財産増加額			326,100
前期繰越正味財産額			△ 306,100
当期正味財産合計			20,000

監査報告書

平成20年 月 日

特定非営利活動法人

こえとことばとこころの部屋

理事長 上田 假奈代 殿

監事

私は、平成19年4月1日から平成20年3月31日までの会計年度における会計及び業務の監査をいたしました。その結果につき次のとおり報告いたします。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧等一般に公正妥当と認められる監査手続を実施して、計算書類の正確性を検討いたしました。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と認められる監査手続を実施して、業務執行の妥当性を検討いたしました。

2 監査意見

- (1) 財産目録、貸借対照表及び収支計算書は、会計帳簿の記載金額および関係する証憑書類と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認めます。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認めます。
- (3) 理事の職務施行に関する不正な行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以 上

